

令和 2 年度八潮市一般会計補正予算案（第 3 号）等の概要について

補正予算編成の基本方針

当初予算編成後の事由により緊急の対応が求められる事項について補正を行うものである。

一般会計の補正予算の主な内容

補正前予算額	42,243,616千円
今回補正額	85,216千円
補正後予算額	42,328,832千円

1 歳入

- (1) 介護保険条例の改正に伴い、低所得者介護保険料軽減負担金を補正する。

17,961千円

- ・低所得者介護保険料軽減負担金（国庫支出金）
- ・低所得者介護保険料軽減負担金（県支出金）

11,974千円

5,987千円

- (2) 小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業助成金を予算化する。

400千円

- (3) 教育費寄附金について、次の寄附金の受入れに伴い予算化する。

- ・図書購入費寄附金・・・寄附者：(株)潮

100千円

- (4) 財政調整基金繰入金を補正する。

66,755千円

2 歳出（主なもの）

- (1) 介護保険条例の改正等に伴い、繰出金を補正する。

- ・介護保険特別会計繰出金
- ・低所得者保険料軽減繰出金

2,090千円

23,948千円

- (2) ペットボトル処理費の増加見込みに伴い、委託料を補正する。

9,800千円

- (3) 八潮市学校適正配置指針・計画に基づき、児童数増加に対応するための、新設小学校建設及び大瀬小学校校舎増築に係る委託料を予算化する。

44,661千円

- ・新設小学校建設基本構想・基本計画策定支援業務委託料
- ・大瀬小学校校舎増築基本設計業務委託料

15,208千円

29,453千円

- (4) 令和元年度に受け入れた寄附金を活用した学校等の備品購入に係る経費を補正する。

3,000千円

- (5) 図書館情報提供事業について、寄附金受入れに伴い図書購入に係る消耗品費を補正する。

100千円

各会計の補正予算の規模

1 一般会計（第3号）	85,216千円
2 介護保険特別会計（第1号）	2,090千円

問い合わせ

八潮市企画財政部財政課 長嶋
電話 048-996-2111 内線380

八潮市学校適正配置指針・計画策定

目的

八潮駅周辺の小中学校では、児童生徒数が大きく増加し、普通教室の不足など、教育活動への影響が懸念されている。また、市全体では、少子化などの進展により、将来的に小中学校の小規模化が進むことが予想されており、児童生徒が集団の中で学ぶ教育活動が難しくなるなどの課題も懸念されている。そこで、本市では、学校施設の将来に向けた望ましい配置の方向性を示すため、令和2年3月に「八潮市学校適正配置指針・計画」を策定した。

計画期間

令和2年度から令和31年度までの30年間。10年ごと3期に分けている。

対象となる施設など

小学校10校、中学校5校および学校予定地

適正規模・適正配置の基本的な考え方（指針・基準）

学校規模によるメリット・デメリットや市の実態を踏まえ、本市における適正な学校規模を特別な事情がある場合を除き、小学校は12学級以上24学級以下、中学校は9学級以上18学級以下と定める。また、本市における適正な通学距離を、小学校は2キロメートル以内（ただし、特別な事情がある場合は、3キロメートル以内）、中学校は4キロメートル以内とする。

今後10年間で対応が必要となること（適正配置の方向性 第1期抜粋）

南部地区では、児童数の急増に伴い、大曽根小、大瀬小の学校規模の適正化を図るため、早急に小学校建設予定地へ新設校を検討する必要がある。なお、児童数の増加の速度によっては、臨機に増築を行う。

計画の見直し

教育制度の変更や児童生徒数の推移、学校施設の状況、社会環境の変化等に対応していくため、おおむね5年ごとに、必要に応じて計画の見直しを行う。

今後の進め方

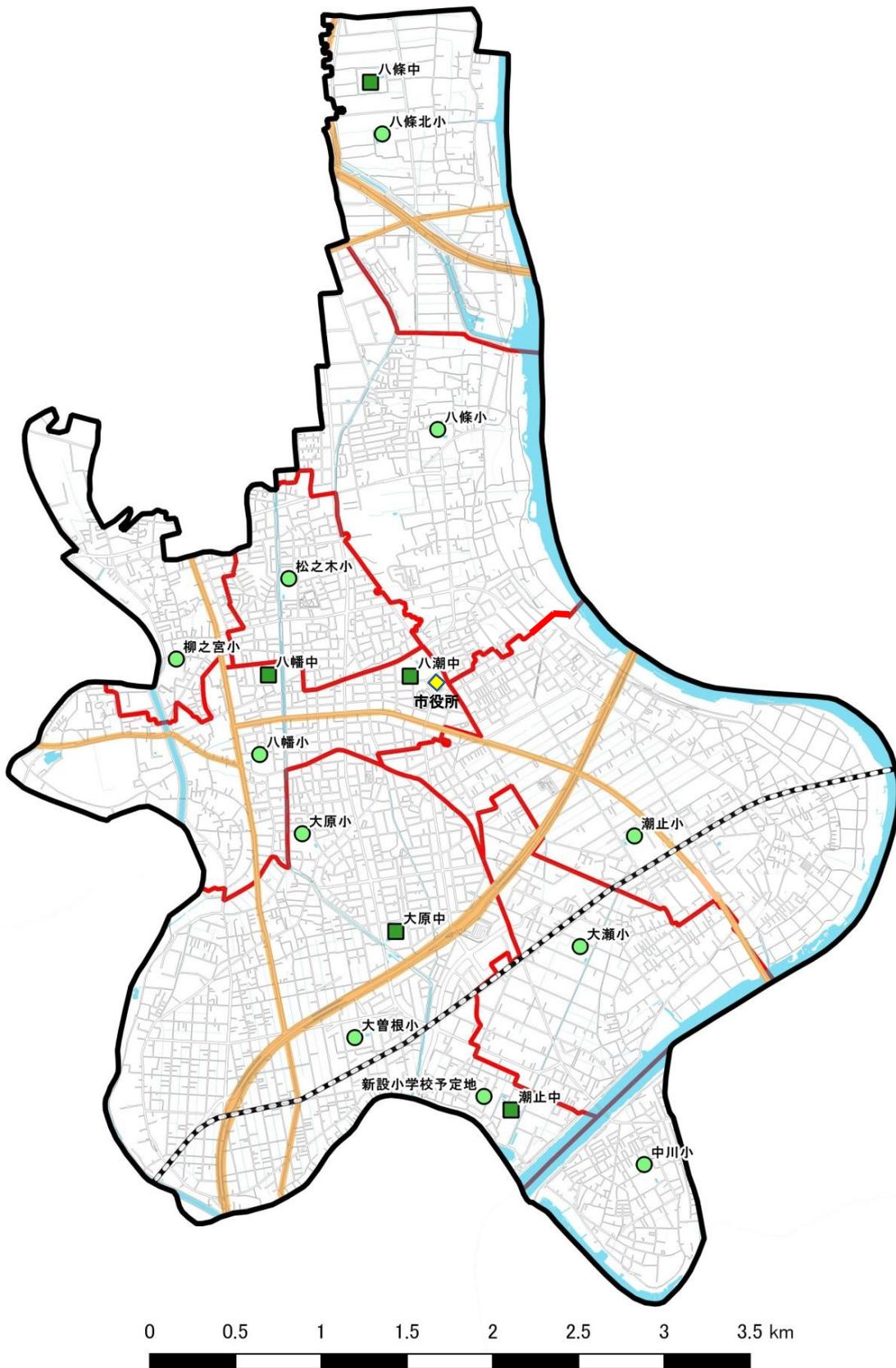
学校規模適正化・適正配置に向けて地域と話し合いながら本計画を進めていく。併せて、今後、児童生徒数の推移を注視していく。

本計画の第1期で行うことについては、今後、個別計画を策定し、実施していく。

本計画の詳細や第2期以降の方向性等は市ホームページに掲載する。

問 い 合 わ せ
八 潮 市 教 育 委 員 会
学 務 課 内 線 3 8 8
担 当 田 口

図表 学校施設の配置



学校施設に係る補正予算の内容

1 新設小学校建設基本構想・基本計画策定支援業務委託 15,208千円

① 新設小学校の規模

普通教室24室、特別支援教室2室ほか

② 建設場所

八潮南部西一体型特定土地区画整理事業地内（潮止中学校の西隣）

③ スケジュール

令和2～4年度 各種調査や設計業務

令和5～6年度 建設工事

令和7年度 開校

④ 令和2年度の事業内容

- ・ 事業方針の整理（理念、目的等）
- ・ 敷地条件の整理（関係法令等）
- ・ 計画条件の整理（規模、機能等）
- ・ 配置計画案の作成
- ・ 建設計画（平面計画・断面計画方針案の作成）
- ・ 事業スキームの検討
- ・ マスタースケジュール案の作成
- ・ 全体概算事業費の算出

2 大瀬小学校校舎増築基本設計業務委託 29,453千円

① 増築の規模

普通教室11室、特別支援教室とプレイルーム2室、音楽室1室、音楽準備室1室、職員室1室、その他付帯設備

② スケジュール

令和2～3年度 設計業務

令和4年度 建設工事

令和5年度 使用開始

③ 令和2年度の事業内容

- ・ 学校施設の現状整理、現地調査
- ・ 増築場所の比較検討
- ・ 建築構造の比較検討
- ・ 基本設計図の作成
- ・ 概算工事費の算定
- ・ 事業方式の概要整理（設計施工分離方式、リース方式など）
- ・ 事業スケジュールの検討